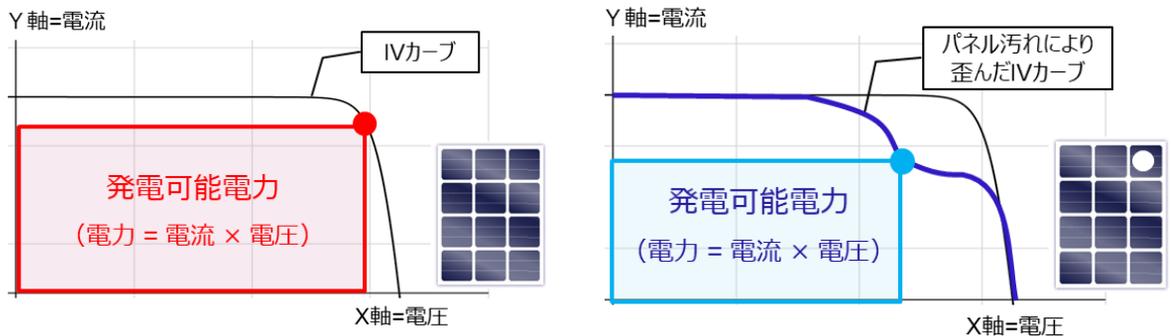


パネルにはホコリや落ち葉、鳥糞や虫の死骸など、さまざまな汚れが付着します。パネルの汚損は受光面積減少・劣化を招き、発電量低下につながるため、定期的な洗浄を行うことが、発電量の維持・向上に効果的です。

洗浄効果

パネルは電氣的に相互関連し、故障・異常が1枚でも起こると最終的に発電所全体へ悪影響を及ぼします。売電収益の最大化には、**IVカーブ(電圧電流特性曲線)の最適化**が重要です。

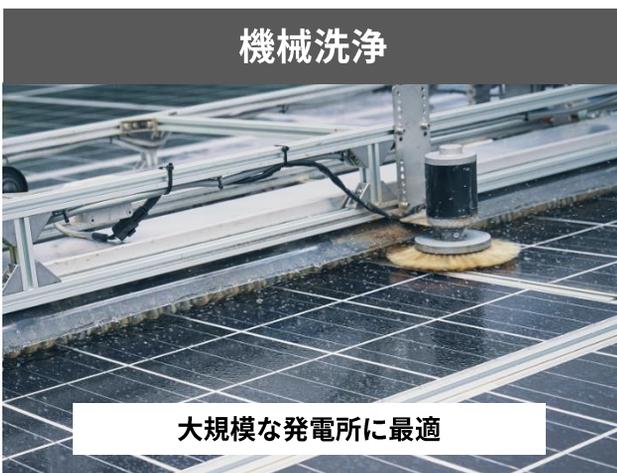


< パネル1枚のIVカーブ >

- 太陽光パネルには、電氣的特性として、IVカーブが存在し、I（電流）とV（電圧）の関係を示す
- IVカーブ上の特定の点（上図●）において、モジュールの発電可能電力は**赤い長方形**の面積となる
- パネルの汚れによりIVカーブが歪み（上図●付近）発電可能電力は、**青い長方形**の面積となる

洗浄方法

パネル洗浄は効果的な時期や方法を選ぶことで発電量をより高い状態に保つことができます。弊社では、濾過器で精製した純水を使用し、各発電所に合う最適な洗浄方法をご提案します。



ポイント

- 発電パフォーマンスの維持・向上、発電量の向上
- 火災の要因にもなる得るホットスポット化の防止
- 発電所の長期にわたる期中管理運営に有効

サービス動画は二次元コードを
クリックor 読み取り



受注実績

累計洗浄実績

2.5 GWp 以上

発電量向上

400MWp相当の管理発電所の

PR値が約4%向上 (※)

業界最安価格

市場：45~55万円/MWp

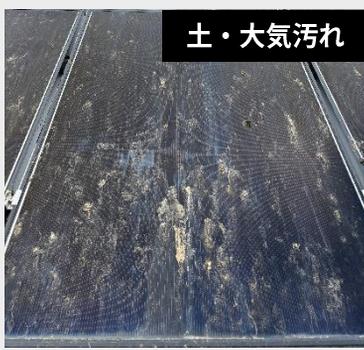
弊社：35~40万円/MWp

※発電量向上：パネル洗浄はO&Mメニューのひとつで、パネル洗浄単体で記載している発電量を保証するものではありません。
 ※PR値：評価の指標（最大出力値に対して得られた発電量の割合）
 ※約4%：オリックス株式会社からの受託実績（400MWpの4%向上は16MW相当の出力に該当）

2024年2月時点

事例写真

Before



After



洗浄履歴なし・高FIT・高日射物件の場合、短期費用回収が期待できます

サービス提供の流れ

1	見積作成	■ 見積時に発電所基礎情報など必要資料をご提供ください
2	業務実施日の選定	■ 悪天候等による作業遅滞時の予備日も含め 作業日数は1MWpあたり2日程度を想定しています
3	注文書・注文請書の取り交わし	
4	業務報酬のお支払い	■ お支払いは原則、前払いをお願いしています
5	業務実施	■ 当日は発電所の開閉をお願いしています 常時、お立ち合いいただく必要はございません
6	検収書・完了報告書の提出	■ 現場立ち合い時は現地検収、 現場立ち合いをされない場合は、後日完了報告書を提出します

作業工程 モデルケース

1	発電所 入場	■ 発電所の開錠 ■ 発電所の電気主任技術者への入場報告
2	施工前 写真撮影	■ 施工対象設備の異常確認 ■ 施工対象設備の施工前写真撮影
3	洗浄業務 実施	■ 各発電所の特性に合わせて、純水で洗浄を実施 ■ 洗浄機にて落としきれなかった汚れは、手作業にて洗浄
4	洗浄業務 完了	■ 洗い残し、洗いムラが無いのか、仕上がりを確認
5	施工後 写真撮影	■ 作業報告用に施工前と同一角度で写真撮影
6	発電所 退場	■ 全体を巡回し、異常確認、発電所の施錠 ■ 発電所の電気主任技術者への退場報告